

研究協力をお願い

昭和大学藤が丘リハビリテーション病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

回復期リハビリテーション病棟における Trousseau 症候群患者の入院一カ月の身体機能とその転帰の関係性についての調査

1. 研究の対象および研究対象期間

2017年1月1日から2021年12月31日の間に、当院リハビリテーション科に入院され、トルソー症候群と診断された方。

2. 研究目的・方法

トルソー症候群と診断された方は、リハビリテーションに加えて原疾患に対しての治療も重要になります。ただ、現行の制度下では当院へ入院されている期間は、原疾患の治療はいったんお休みしなければなりません。今回の研究は、患者さんそれぞれの背景や身体機能などから、可能な限り早期に包括的な治療方針を検討する目的で実施します。

方法は、入院の対象となった患者さんの診療録から調査を行います。その他に、追加で別の調査を行う予定はありません。

研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、研究機関の長の実施許可を得てから2022年8月22日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

患者の身体機能として Functional Independence Measure（入院時、入院一か月後）、Performance Status（入院時、一か月後、最終確認日）、患者背景として（年齢、性別、原発癌名、臨床病期、既往歴、現病歴、脳梗塞発症から最終確認日までの日数、脳梗塞発症から当院入院までの日数）、臨床検査項目（血液検査：Dダイマー、アルブミン、総コレステロール、HbA1c、血小板、PT-INR、エコー検査：下肢静脈エコー、心エコー、頸部エコー、MRI：頭部、腹部、CT：腹部、原発癌の病理検査）

4. お問い合わせ先

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：医学部リハビリテーション医学講座 氏名：竹島 慎一

住所：神奈川県横浜市青葉区藤が丘2-1-1

電話番号：042-974-2221

研究責任者：竹島 慎一